



町イメージキャラクター
「ながちちゃん」

栃木県那珂川町 氷菓 雪月華

八溝山周辺地域定住自立圏

かき氷専門店 雪月華

メニューは、旬のフルーツなどを使い、日替わりで約20種類。氷の削り方にこだわり、純氷と日光天然水(+100円)が選べます。



- 📍 那珂川町馬頭1970-4
- ☎ 090-7800-2348
- 🕒 木・金 12:00~17:00
土・日 11:00~17:00
月 11:00~14:00(8月夏休み期間中)
※混雑時は、開店1時間前から整理券配布
- 🅐 あり ¥ 現金のみ



◀Instagram・Blog



ベリーベリーショート



ドラゴンフルーツ・しょうがミルク



アイス工房 武茂の郷

地元食材をふんだんに使ったジェラート。持ち帰り用のカップアイス(一部フレーバーのみ)は、地方発送も行っています。店舗は、道の駅ばとうに隣接する観光センター内にあり、手作りジャムなども販売しています。

- 📍 那珂川町北向田179-1
- ☎ 0287-92-0061
- 🕒 9:15~17:45 L.O
9:15~16:45 L.O (10月~3月)
- 🅑 毎月第3木曜日、1/1~1/3
- 🅐 あり ¥ 現金のみ



イタリア料理 トト

素材と鮮度にこだわった、やさしい味わいのジェラート。定番のフレーバーのほか、四季折々の素材を楽しめるものも。パフェ仕立てやケーキプレート、記念日にジェラートケーキもおすすすめです。

- 📍 那珂川町谷田365
- ☎ 0287-83-8555
- 🕒 火~土 11:00~18:00
- 🅐 あり
- ¥ 現金・カード・電子マネー・コード決済



◀HP・Instagram
Facebook・Blog



マスカルポーネレモン・いちごミルク

商品を購入したお客さんからの評価を取り入れ、一定の基準を満たした商品を「那珂川町ブランド」として認定。町内で生産・加工・販売される商品と町のイメージ向上を図っています。



平成26年1月、栃木県(大田原市・那須塩原市・那須町・那珂川町)・福島県(棚倉町・矢野町・塙町)・茨城県(大子町)の2市6町により形成されました。圏域の地域活性化につながる取り組みの一環として、圏域市町のPR情報をお届けします。



6/24 芭蕉の里くろばね紫陽花まつり
～満開のアジサイに囲まれて～

約6,000株のアジサイが咲き誇る黒羽城址公園で、芭蕉の里くろばね紫陽花まつりが開催されました。

まつりの初日となったこの日、満開のアジサイに囲まれた本丸跡にある文化伝承館ステージでは、太鼓やお囃子などの郷土芸能や津軽三味線の演奏が披露され、市内外から多くの人々が訪れました。

6/27 優良建設業者を表彰
～令和5年度大田原市優良建設業者表彰式～

令和4年度に工事を優秀な成績で完成させた建設業者の表彰を行いました。

- 土木部門：那須土木 株式会社
- 建築部門：七浦建設 株式会社
- 電気部門：大橋建設工業 株式会社
- 機械部門：有限会社 野崎工業
- 下水道部門：株式会社 青木建設、金澤建材 株式会社

7/1 勝城蒼鳳氏を偲ぶ特別展示会
～生前に思いを馳せる～

本市名誉市民で重要無形文化財保持者(人間国宝)でもあった勝城 蒼鳳氏の特別展示会が開催されました。

開会式典では、藤沼 昇 氏(名誉市民・重要無形文化財保持者)をはじめ竹工芸関係者の皆様からお話をいただき、展示会場では、勝城氏の作品や使用していた道具などを鑑賞しながら、思い出話に花を咲かせました。

6/18 小学生相撲教室
～地元出身力士の胸を借りる～

大相撲の二子山親方(元大関 雅山)を講師にお招きし市内の小中学生を対象とした相撲教室が開催されました。

地元市野沢小学校出身力士(小滝山、生田目)の胸を借りて相撲の取組み体験が行われるなど、参加した児童、生徒の笑顔が印象に残る教室となりました。

6/26 秋田マテリアル株式会社からの寄附
～文化財を活用した地域づくりのために～

秋田マテリアル株式会社(秋田県にかほ市)から、昨年に続き2回目となる企業版ふるさと納税による寄附をいただきました。秋田マテリアル株式会社は那須マテリアル株式会社(北金丸)の関連会社であり、本市の文化財を活用した地域経済活性化の取り組みに賛同いただき、寄附をいただいたものです。

6/29 地域住民の安心・安全のために
～安心生活見守り事業に関する協定の締結～

大田原市と栃木県LPガス協会大田原支部は、高齢者などの異変をいち早く察知し迅速に支援することを目的として、安心生活見守り事業に関する協定を締結しました。

市では、130以上の関係機関と力を合わせて、誰もが安心・安全に生活できる社会の実現を目指します。

6/2・9・15 思いやりの心を育てよう
～人権の花運動～

大田原人権擁護委員協議会、宇都宮地方法務局大田原支局および市では、児童が協力しあって花を育てることを通して、命の大切さや思いやりなどの人権感覚を身につけてもらうことを目的とした「人権の花」運動を実施しています。

今年度は、人権擁護委員が蛭田小学校、金丸小学校、奥沢小学校を訪問し、児童にマリーゴールド、サルビア、ペゴニアの苗を手渡ししました。児童からは、「いただいた苗はみんなで協力して大切に育てます。」とのお礼の言葉がありました。



6月2日 蛭田小学校での贈呈式



6月9日 金丸小学校での贈呈式



6月15日 奥沢小学校での植栽

市史編さんだより vol.34

6月18日、『大田原市史資料集第2集 大田原市の自然』の刊行記念事業として、大田原市史セミナー「自然観察会—お城の周りを探検!!—」が開催されました。同書の執筆者の中から、伴敦志先生(地形・地質)、中川幸夫先生(種子植物)、小川浩昭先生(魚類)、高橋滋先生(昆虫)、そして筆者(鳥類)の5名が講師を務めました。

まず集合場所付近では、市学芸員が三日月堀の由来を、伴先生が堀に水がたまる仕組みを解説し、「お城の周りを探検」の題にふさわしいスタートとなりました。二の丸へ向かう途中にウマノアシガタが自生しており、その毒性について植物担当の中川先生が説明すると、参加者がすぐにこれを食草とするジャコウアゲハの幼虫を見つけました。今度はそれを受けて昆虫担当の高橋先生が説明を引き継ぎ、各分野が連携した生き物観察会となりました。道中、夢中になって昆虫を追い、捕まえると先生を呼んで名前や生態を聞く積極的な子ども達の姿がみられました。

最後は蛇尾川の河川敷に下り、魚類調査をしていた小川先生や、ともに調査をしていた那珂川北部漁業協同組合の職員、馬頭高校水産科の生徒たちからの解説があり、皆さん真剣に耳を傾けていました。この日、鳥類は蛇尾川の河川敷でさえずるオオヨシキリなど、21種類を観察できました。

『大田原市史資料集第2集 大田原市の自然』を販売中です。詳しくは、市HPにてご確認ください。(自然部会 刑部 節)



問文化振興課 TEL 0287(47)5031

普及事業報告⑤
～自然観察会の開催～



あ！虫み〜〜つけた！！



アオスジアゲハ、知っていますか？



馬頭高校のお兄ちゃんが、魚のこと教えてくれたよ。